



発行・カトリック水巻教会

編集・広報委員会

遠賀郡水巻町頃末南1丁目35-3

〒807-0025

TEL 093(201)0680 FAX(201)7354

第345号

ホームページアドレス <http://mizumaki-church.sakura.ne.jp>

## 特別聖年の四旬節の旅

マヘル神父

梅の花はもう咲いています。春が来たことを知らせてくださっています。四旬節も半分終わってしまいました。イエス様の救いの業、ご受難、死、復活の記念も近づいてまいりました。皆さん、あなたの霊的な人生の旅はまだ続いていますか？

また、教皇フランシスコの特別聖年・公布の書から引用したいと思います。

“この聖年を主の言葉に照らされて過ごしたいと思います。それは、御父のようにいつくしみ深い者となる事です。福音記者は次のように言うキリストの教えを伝えています。

「あなた方の父があわれみ深いように、あなた方もあわれみ深い者になりなさい」(ルカ6・36)これが人生の綱領であって、満たされる喜びと平和の豊かさに比例し、多くが要求されるのです。イエスの掟は彼の声を聞く者に向けられています。(ルカ6・27参照)いつくしみが持てるよう神の言葉をまず、じっくりと聴かなければなりません。すなわち、私達の回心に導くみ言葉を黙想する為に、沈黙の価値を取り戻すということです。そうする事で神のいつくしみを思いめぐらし、それを自分の生活スタイルとすることが出来るようになります。” no、13

御父が私達にいつくしみ深い方であるように、私達も他の人に対していつくしみを示

す者となるようと努めましょう。

主イエスは、この目標に達することが出来るように、たどるべき巡礼の行程を示しておられます。「人を裁くな。そうすれば、あなた方も裁かれることがない。人を罪人だと決めるな。そうすれば、あなた方も罪人だと決められることがない。ゆるしなさい。そうすればあなた方もゆるされる。与えなさい。そうすれば、あなた方にも与えられる。裁いたり、罪に定めたりしないということが意味するのは、どんな人にもあるよい所を積極的に受け入れる事、そして一面的な判断や何でも知っているのだという思い上がりによってその人を苦しめるのをゆるさない事です。ですがこれだけでは、いつくしみについての説明としてはまだ不十分です。イエスはゆるすことと与えることも私達に求めています。ですから、御父のようにいつくしみ深く——それがこの聖年の「モットー」なのです。いつくしみには、神がどのように愛しておられるかを示すしるしがあります。神はご自分のすべてをいつも無償でお与えになり、

グアダルーペの聖母について・2・3面  
委員会等報告・・・4面  
地区集会まとめ・・・5面  
レプトン会一日黙想会報告・・・6・7面  
お知らせ・幼稚園から・・・8面

見返りに何かを求めることは決してありません。神は私達が、願い求める時には、いつも助けに来てくださいます。毎日の「教会の祈り」(聖務日課)が次の言葉で始まるのは、素晴らしいことです。「神よ、私をカづけ、急いで助けに来てください。」(詩篇70・2) 私達が請い求める助けはすでに、私達に対する神のいつくしみの最初の一步です。神は、

私達が味わう弱さと言う境遇から私達を救うために来られます。神の助けとは、ご自分の存在を、それもすぐそばにいてくださることを、感じさせてくださることです。日ごとに神のあわれみに触れることで、私達もまた、皆に対して思いやりある者となることのできるのです。” no、14 皆さん、特別聖年の四旬節の恵みを感謝して頂きましょう。



## グアダルーペの聖母について

ホルヘ神学生による講話 1月24日

メキシコの先住民に対して侵略を進めたスペイン。その間の戦争が終わって10年目に、聖母マリアが現れました。病気と苦難を慰めるためと言われました。現在のグアダルーペ、詳しくはTEPEYACの丘です。1531年頃、このあたりで、マリアは5回、改宗したインディオの男性、ファン・ディエゴに現れました。

最初の出現は12月9日。アステカ人風の聖母マリアと見受けました。「私の一番小さい子よ」「私は生かすための真の神の母である。天と地の主に私は愛を示す。愛を与えるために神殿を建てる事を望む。そこで私は彼らの痛み、苦しみ、悲しみを聞く。メキシコの司教に伝えて欲しい。」と告げました。12月10日、司教に報告したところ、司教は、(マリア出現の証明となる)印を得るよう望まれました。

12月12日に、聖母は「次の日に来て下さい。印を得ることができるでしょう」と言いました。その日、家に帰ってみると、Bernardino おじさんが瀕死の病気となっていました。臨終を覚悟して、許しの秘跡を司祭に頼みに急いでゆく途上、山の上で聖母が現れ、「おじさんの病気は大丈夫です。山の上の花を摘んで司教に見せなさい。」と言いました。季節は12月にも関わらず、Castillaのバラと言われるバラが咲いていました。一方、マリアはおじさんのところに現れ(Bernardino おじさんの奇跡)、おじさんの病はすっかりよくなりました。

山の上で、ディエゴは、バラを摘んでマントに包み、司教のところに行って、マントを開くと、なんとマントの表面に、聖母の姿が描かれていました。



聖ファン・ディエゴのマント  
(司教に見せたところ)



現在、グアダルーペの聖母は、そのマントごと、(マントの聖母像は絵画となり聖堂に)  
大聖堂の中に掲げられています。まず、聖母の  
衣装は、アステカ人の仕事着の布です。聖母像の下部では、聖母を支えている子どもの様  
に見える男性、しかし頭が薄く子供とも言えません。これは鷲の軍師です。もう一つ、マリア  
の足付近から左右に突き出たもの、これは月(つき)です。

その他、次の様に、多くの奇跡が証明されています。

1929年 マリアの右目に、13人の姿が確認された。

1956年 目は明順応を示す。(光を当てると瞳孔が閉じる)

1979年 NASA(アメリカ航空宇宙局)が、水分がないか写真を撮る。  
マントの温度は、 $36.6^{\circ}$  ~  $37^{\circ}$  マントと台紙の間に、数ミクロンの隙間があることが分かる。1981年冬至の日、脈動(1分に110~120回程度の脈)が観測される。

現在のグアダルーペ



# 委員会等報告

2016年2月分

## 2月度小教区委員会 2月7日

### 1. 先月の行事報告

- ・12月24日(木)降誕祭前夜祭  
参加者 148名
- ・12月31日(木)ホーリーアワー  
参加者5名
- ・1月1日(金)成人のお祝い  
8名(参加者1名)

### 2. これからの活動予定

- ・2月10日(水) 灰の水曜日
- ・2月26日(金) 共同回心式  
10:00～、19:30～
- ・3月5日(土) 黙想会(林神父)  
10:00～、19:00～
- ・3月6日(日) 黙想会 ミサ後～12:00

### 3. 議題

洗足式(聖木曜日3月24日)  
各地区から1名選ぶ。

### 4. 各委員会・地区から

地区集会報告

<地区での活動>・地区内の信徒の自宅への訪問は行っている。しかし行っても会えない事が多い。手紙も出している。共働きの多く、昼間がないことが。

- ・病人の人の存在を教えて欲しい。

<名簿について>

・名簿に掲載されていても、いない人がいる。どこかで、在籍か否かの線引きが必要だが、地区役員だけで対処できず、教会役員にも協力願いたい。

- ・それは地区役員の仕事ではないか。
- ・同居家族が信徒であることを嫌う場合もあり配慮が要る。・それらは既に信徒名簿上の「色分け」で示されてはいる。
- ・帰ってきた人等の情報は、教会役員から教えて欲しい。

<教会役員改選>

これについては、全地区について、聴取も含めて次頁に掲載。

### 5. その他

駐車場献金の取り扱い結果について→返金手続きに入る 返金希望20世帯  
会計予算方式(福岡教区で決まった予算項目に改めた。委員会で配布。)

## 2016年新成人の紹介

今年は8名の新成人を迎えました。彼らのために祈ってください。

浅田 美咲さん	(梅の木地区)
安永 佳史さん	(梅の木地区)
山口 勝吾さん	(梅の木地区)
佐藤 迅さん	(梅の木地区)
窪田 賢人さん	(海老津地区)
松岡 駿太さん	(折尾地区)
馬込 光莉さん	(折尾地区)
田中 滉一郎さん	(高須・青葉地区)

## 教会役員選出に対する地区の意見一覧

**赤間**

推薦方式 (選挙もあり得るが、どちらかと言うと推薦のみ)

選考委員会を持つ。これに加え、被推薦者が集会を持ち、自立的な話し合いを持つ。

・現在の事務局4名を5名に増やす。女性、年長者と年少者を共に入れるため。

**高須**

小教区委員長は絶対に公選(推薦+選挙)  
「4名の役員については推薦」との意見あり。  
原則、推薦を守って、公選。

**中間**

各地区より推薦(選挙はしない方がよいとの意見。・・・小教区委員会で投票と決まれば従う。)

選挙管理委員会を作って、推薦された人は受け付ける。

規約に「公選」と書いてあるが、その方法として推薦。

**吉田**

推薦支持 6名、(立候補+選挙)支持 3名  
(誰かが役に付きたい、と言わない限りは推薦となる。)

**折尾**

選挙という形を取らないでもよい。  
推薦したいという人がいれば、推薦する。  
次回の小教区委員会で出せばよい。

**梅の木**

推薦方式

事務局の枠を増やしてはどうか。

- ・1つは相談役として元会長など。
- ・もう一つは女性枠が少ないように感じる。  
(上川さんで賄えているか?)
- ・役員各担当を1役1人でなく複数名でやってはどうか。

**遠賀**

分かりやすい形で実施。

選挙管理委員会等を設け、公選を実施。

小教区委員長のみ選出は限界があるため、  
(事務局役員)4~5名を選ぶ。

(規約改正が望ましい)

**海老津**

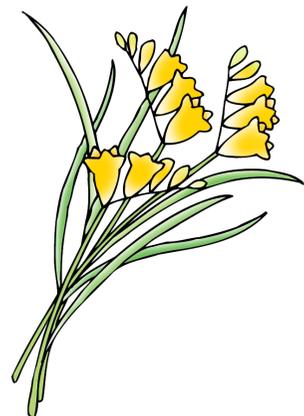
はっきり決めた訳ではない。

個人的意見には、選挙に反対意見あり。

**芦屋**

立候補+選挙

(立候補して決意表明)



## レプトン会一日黙想会の報告

テーマ : 「神のいつくしみの中で生きる」

指導司祭 : 山元眞神父 (小郡・鳥栖教会主任)

日時 : 2016年2月6日(土)

参加者 : 30名

山元眞神父様は12月8日のパチカンでのミサで共同司式をなさいました。その時の様子なども映像で見せていただき、またフランシスコ教皇のメッセージなどを紹介して頂きながら、「御父のように、いつくしみ深く」生きることを考えて黙想する、指導をしていただきました。

—御父のようにいつくしみ深く— これがこの聖年の「モットー」なのです。

「あなたがたの父があわれみ深いように、あなたがたもあわれみ深い者となりなさい」(ルカ6・36)これが人生の綱領(物事の最も大切なところ)である。

神はご自分もすべてをいつも無償でお与えになり、見返りに何かを求めることは決してありません。

—なぜ、いつくしみの特別聖年を行うのか—

(教皇フランシスコの一般謁見演説2015.12.9 抜粋)

- ① ものがごとが根底から変わりゆく現代において、教会は神が近くにおられることの目に見えるしるしを示し、特別な貢献をするよう招かれています。
- ② 兄弟姉妹の皆さん、この聖年が与えられたのは、わたしたちが自分の生活の中で、神のゆるしの優しく穏やかな感触を感じ、とりわけそれをもっとも必要としているときに、神がすぐそばにおられることを感じられるようになるためなのです。
- ③ 「神がもっとも喜ばれること」すなわち神のいつくしみ、愛、優しさ、抱擁を選ぶこと以上に大切なものはありません。

<信仰を伝える>

何を伝えるのか? **神のいつくしみ**(あわれみ、やさしさ、愛)を伝えるのです。私達は要理を学ぶこと、祈りを覚えること、洗礼を受けさせること、と求めてきたのではないでしょうか・・・

「時は満ち、神の国は近づいた。悔い改めて福音を信じなさい」(マルコ1・14)福音の第一声です。悔い改めるとはイエスの方向に向くこと、福音とはよいたより、生きる力なので

す。わたしたちの救い=生きる力、すなわち、わたしはイエスから生きる力を得ている、これがベースなのです。生きざまで知らせることで、自分の信仰しか伝わらないのです。

<イエスに場所をあけておく>

今を、この時をどう生きるか、主の望みどおりに生きるために。主の祈り、御国が来ますように・・・と唱えていますね、あなたの望みが世界に実現しますようにと。わたしたちが神にあけわたしていないなら、邪魔すれば、神は何もできない、それほどの自由をわたしたちは神から与えられているのです。マリアのようにどうぞお使いくださいと、願い祈りましょう。

<沈黙の価値>

いつくしみがもてるよう、神のことばをまずじっくりと聴かねばなりません。すなわち、わたしたちを回心（イエスの方向に向くこと）に導くことばを黙想するために、沈黙の価値を取り戻すということです。

ちなみにミサの中で沈黙の時間をとることは大切です。60年前から決まっていたことなので全国で統一することにしました。（典礼が変わる）

<映像を見ながら>

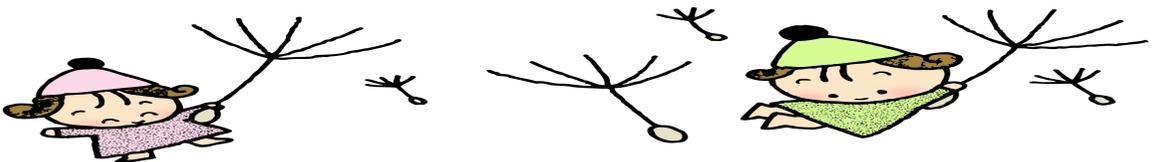
カトリック教会の典礼歴で「無原罪の聖母」を祝う12月8日、バチカンにおける教皇フランシスコのミサと共に、「いつくしみの特別聖年」が開幕した。

教皇フランシスコは、この朝、バチカンの聖ペトロ広場でいつくしみの聖年の開幕ミサを司式。教皇はミサの後半、聖ペトロ大聖堂の「聖なる扉（聖年の扉）を祈りと共にゆっくりと開かれた。「聖年の扉」を通り、大聖堂内に入場された教皇は、こうべを垂れ、長く静かな祈りを捧げられた。

\*バチカン広場の参加者30万人予定でしたが、テロの影響で7万人でした。

おすすめ；教皇フランシスコ 「イエス・キリスト、父のいつくしみのみ顔」  
—いつくしみの特別聖年公布の大勅書— （カトリック中央協議会）

報告者：ペルーの貧しい子どもを支えるレプトン会 世話係岩本ナセ





# お知らせ

## ★黙想会の知らせ★

日 時：3月5日(土) 午前10時～12時  
午後7時～9時

6日(日) 午前9時30分～

ミサ後、講話

※12時終了予定

指導司祭：林 尚志神父

## ★特別献金★

1月31日

カトリック児童福祉の日献金

37,750円

ご協力、ありがとうございました

## ★豊田神学生の助祭叙階★

日 時：3月19日(土) 午後2時

場 所：大阪カテドラル聖マリア大聖堂

豊田神学生のためにお祈りしましょう。

## ★聖週間のお知らせ★

20日(日)(受難の主日) 9時30分より

24日(木)(聖木曜日) 19時30分より

25日(金)(聖金曜日) 19時30分より

26日(土)(復活徹夜祭) 19時30分より

27日(日)(復活の主日) 10時より

## ★教会学校のページについて★

今月号に記載予定の教会学校のページの内容は、来月号に載せます。



## 【帰天】安らかに！

2月9日

◇安永 安夫さん (梅ノ木地区)



## 水巻聖母幼稚園からのお知らせ

### ○ 「みんななかよく」

3月15日(火) 10:30～12:00

お楽しみ会・・・水巻図書館から、お話に来てくれます。

ぜひ、皆さまお誘い合わせの上、ご参加ください！

### ○ 2015年度 第53回 水巻聖母幼稚園 卒園式

3月12日(土) 10:00～

いつも、お祈りくださり、感謝いたします。

2015年度も大変お世話になりました。

これからも、どうぞよろしく願いいたします。

水巻聖母幼稚園



園長 Sr 松川明子

職員一同